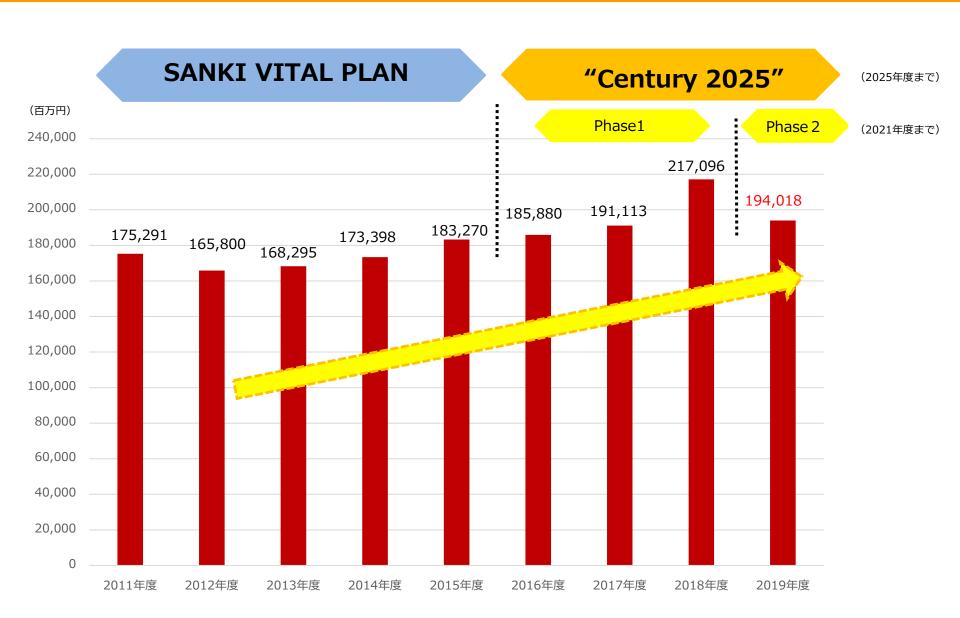


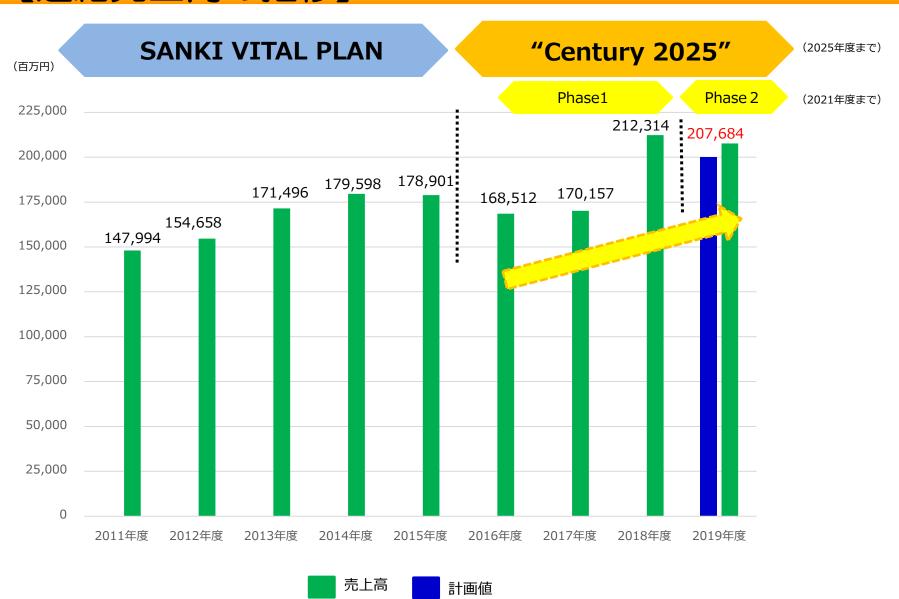
【連結受注高の推移】





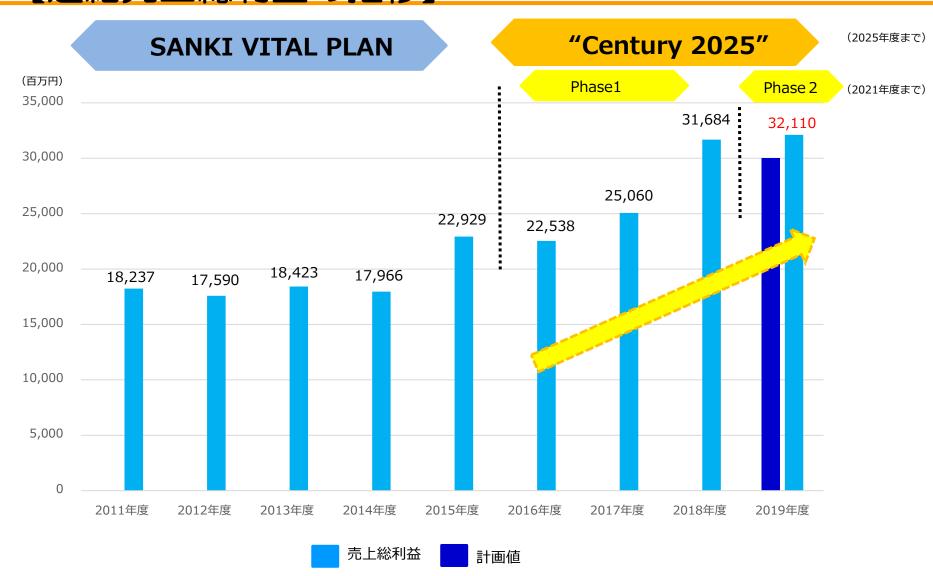
【連結売上高の推移】





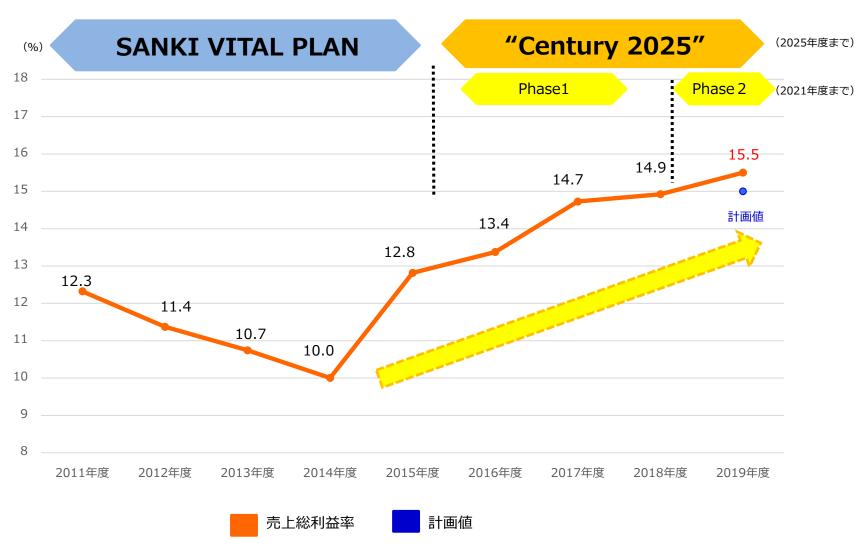
【連結売上総利益の推移】

SANKI



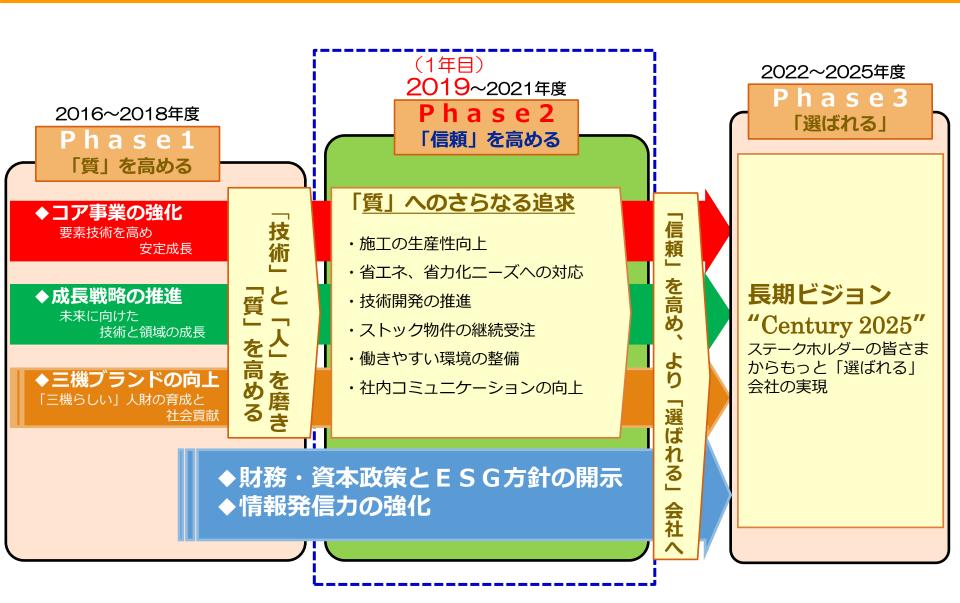
【連結売上総利益率の推移】





【長期ビジョンと中期経営計画の位置付け】





【Phase2】業績目標と実績



	Phase2(2019~2021年度)目標值			
	2019年度	2019年度	2020年度	2021年度
	目標	実績	目標	目標
売上高	2,000億円	2,076億円	2,000億円	
売上総利益	300億円	321億円	310億円	320億円
(率)	^(15.0%)	(15.5%)	^(15.5%)	(16.0%)
経常利益(率)	90億円	112億円	95億円	100億円
	(4.5%)	(5.4%)	(4.8%)	(5.0%)

1株当たり配当金の推移

	Phase2(2019~2021年度) 経営目標	2019年度 実績
経常利益率	5.0%以上(最終年度)	5.4%
配当	1株当たり年間配当金 60円以上	年間配当金95円
自己株式取得	500万株程度	約195万株
総還元性向	70%以上	111.4%
ROE	8.0%以上(最終年度)	8.6%



【施策の進捗状況(1)】



◆コア事業の強化(1)

(1)建築設備事業

受注前・施工前の業務プロセス適正化、現場書類作成支援システムの 普及を契機としたワークシェアリング等次世代型現場管理体制の運用、 人材配置の効率化などにより、堅調な業績を維持

- 施工中のトラブルの低減
- ・三機テクノセンターを活用し、技術・技能・安全管理研修の拡充
- 工事現場を対象とした働き方改革の推進(現場支援専門部署の運用)
- BIMを活用した先進的JOB管理の実践
- 生産性向上のための施工省力化新技術の適用拡大

【施策の進捗状況(2)】



◆コア事業の強化(2)

(2) ファシリティシステム事業

- ・コンサルティング事業を専門で推進する組織を設置し新サービスを展開
- BCP、セキュリティ、中央監視関連など工事部門が成長

(3) 機械システム事業

- 新工場「大和プロダクトセンター(YPC)」が本格稼働
- YPCを核に、ロボットと搬送設備を組み合わせたハイブリッドシステムなど次世代技術の開発促進

(4)環境システム事業

- ・安定的な生活の確保に欠かせない環境系社会インフラを担い、 SDGsに貢献
- ・公共施設におけるDBO案件への受注活動と、省エネや創エネ事業の 継続拡大

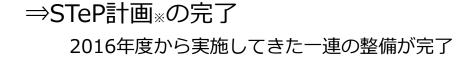
【施策の進捗状況(3)】

SANKI

◆成長戦略

大和プロダクトセンター 本格稼働

・神奈川県大和市の機械システム事業部製造 工場が9月から稼働





<大和プロダクトセンター> 2019年9月 本格稼働



<大和プロダクトセンター内部>

※STeP〈Sanki Techno Park〉計画 三機工業の保有不動産である三機大和地区(三機大和ビル地区および 旧大和事業所地区)を主とした土地・建物の再開発プロジェクト

◆三機ブランドの向上(1)

技術の向上



第18回 電気工事品質大会



特別合同安全パトロール



第78回 全国産業安全衛生大会

社会貢献



企業と生活者懇談会



周辺美化活動(各拠点で実施)

【施策の進捗状況(5)】



◆三機ブランドの向上(2)

スマイル・ワーク・ガイドライン

2015年にスタートしたスマイルプロジェクトの一環として、柔軟な働き方を実践しやすくするため策定。

≪基本ガイドライン≫

このガイドラインは、三機工業グループ社員が一緒に働く環境を よりよくするための基本的な考え方を示すものです。相互に尊重し合うことを基本に、快適で効率的な職場にしていきましょう。

- 1. 知識・経験が浅い人には、業務量・難易度に十分配慮し、あまり時間をかけることなく早めにサポートしてあげましょう
- 2. 異なる性別の同僚に対して、心身の違いを互いに理解し、身体的負担や夜間作業・帰宅等に配慮しましょう
- 3. 心身にハンディキャップのある同僚に対しては、ハンディキャップの程度や状況を理解し、業務内容を配慮しましょう
- 4. 海外出身の同僚に対して、生活の習慣や価値観等を十分に理解し接しましょう
- 5. 性別にかかわらず、個々の生活事情を理解し、お互いに協力しあいましょう

≪人財育成ガイドラン≫

このガイドラインは、上司・部下の関係だけにとどまらず、あらゆる立場・状況で 人材を育成する際の基本的な考え方を示すものです。人材育成により、お客さまに安 心・安全な設備や製品・サービスを提供することができ、その結果としてお客さまの 満足と信頼を得ることができます。

- 1. 三機工業グループの一員である前に、「社会の一員」として育てましょう
- 2. 「即戦略」という短期的な目線ではなく、「長期に継続して働ける力を身につける」ことを意識し、計画的に育成しましょう
- 3. 考え方、体力、知識、経験などそれぞれの個性を理解したうえで、適切な指示を出しましょう
- 4. 期待どおりに育成できているか定期的にフォローアップしましょう うまく育成できていない場合は、その原因を取り除き速やかに軌道修正しま しょう
- 定期的に面談などを行い、相手に対し自らの成長を確認させましょう 相手の考えや思いに耳を傾け、双方向のコミュニケーションを心掛けましょう

【施策の進捗状況(6)】



♦ESG

	実施状況		
E 環境	 中部支社 自動車エコ事業所に認定 国立極地研究所南極地域観測隊へ社員を派遣 「SANKI YOUエコ貢献ポイント」寄付継続 		
S 社会	 ・働き方改革に向けた当社独自の「スマイル・ワーク・ガイドライン」策定 ・第4回「レディ座談会」開催 ・三機テクノセンターで献血実施(新型コロナウイルス感染症の影響で輸血用血液不足) ・「日経Smart Work 経営調査」で星3.5獲得 ・文化・スポーツ支援の継続 		
G 企業統治	「三機工業コーポレートガバナンス・ガイドライン」に基づく 継続的な活動		

【施策の進捗状況(7)】

SANKI

◆情報発信力の強化 展示会などをつうじた情報発信の拡充



ENEX2020



第4回スマートビルディングEXPO



函館水道展2019



高知から発信する下水道の未来 第3回シンポジウム



当社新CM

【新型コロナウイルス感染症への対策】



〇対策本部設置について

新型コロナウイルス感染拡大防止、罹患者発生時の対処および事業継続に関する 当社グループの対策を審議するため、社長を本部長とする対策本部を設置

〇政府緊急事態宣言発令に向けた基本方針

- 1. 感染拡大防止のための基本的な行動基準
 - ・不要不急の外出をしない、3密を避ける
- 2. 緊急時の勤務体制
 - ・重要業務の洗い出し、業務の削減
 - ・勤務場所の分散
 - ・在宅勤務の推進
 - ・時差出勤の実施
- 3. 施丁現場での対応
 - ・施工現場についても「緊急時の勤務体制」を実施
 - ・個々のJOBの状況を踏まえ、建築主・下請と工事の継続について協議
 - ・結果を踏まえ、取引先・協力会社と情報共有

O業績への影響について

新型コロナウイルス感染拡大による当社グループの事業に与える影響につきましては、 検討した結果を織り込んでいますが、今後の影響の拡大等によっては業績に影響を及ぼす 可能性があります。



将来の見通しに対するご留意事項

本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものを除いては、5月15日時点で入手可能な情報に基づいてなされた当社の予測、想定、評価および判断によるものです。

従いまして、かかる予測等に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、当社の将来の業績、経営結果等と異なる可能性があります。

<主な要因>

- ●取引先の信用リスク
- ●資機材価格および労務費の急激な変動
- ●株式相場の変動
- ●退職給付費用および債務の増加
- ●カントリーリスク
- ●設備工事等における事故および災害
- ●不採算工事の発生
- ●不動産事業におけるリスク
- ●訴訟等に関するリスク
- ●法的規制等によるリスク
- ●災害等に関するリスク
- ●民間設備投資の変動

本件に関する問い合わせ先

経営企画室 広報・18部

TEL: 03-6367-7041



世の中を快適にする仕事

